



伊勢湾台風慰霊祭「友情の塔の日の会」

～伊勢湾台風で亡くなられた名和地区の児童生徒を追悼します～

昭和34年、東海地方を中心に甚大な被害をもたらした「伊勢湾台風」により、名和地区も大きな被害を受け、名和小学校児童25名、上野中学校生徒4名が尊い命を亡くしました。この29名の児童生徒の慰霊の塔として、昭和36年に名和小学校正門横に「友情の塔」が建てられました。それ以降、名和小学校では、毎年9月に追悼する会を行っています。

また、昭和47年に名和小学校から分離した緑陽小学校では、5年生がライブ映像をオンラインで視聴します。

■日時

令和8年（2026年）9月25日（金）午前9時45分～10時15分

■場所

名和小学校 体育館、「友情の塔」前

■参加者

名和小学校全児童、
緑陽小学校5年生（オンライン）、
来賓、教職員



■内容

「友情の塔」を各クラスの代表児童で囲み、追悼するとともに、「命の大切さ」「友情を大切にする心」「災害に対する危機意識」を学びます。（雨天時は体育館のみ）

【体育館】黙とう、児童代表あいさつ、友情の誓い、来賓あいさつ（同窓会長）、
校長あいさつ

【友情の塔】代表児童による献花

■その他

撮影不可や氏名掲載不可の児童がいるため、学校の指示に合わせて取材いただきますようお願いいたします。

問合せ	東海市立名和小学校 担当：大石（おおいし） 052-603-1151
-----	--